

(様式第 1 1)

委託費支出明細書

1. 委託費の名称	平成 1 9 年度産業技術研究開発委託費 (建材の部位別性能評価法に関する標準化)		
2. 事業の目的及び内容			
(1) 目的	建築物の各部位毎の要求性能を明確にし、建築材料の製品性能データによるシミュレーションと実証試験等に裏打ちされた客観性、信頼性の高い部位別性能評価法等のJIS及びISO規格を確立する。		
(2) 具体的な内容	実施内容は次のとおり。 ①部位別性能と試験方法についての調査研究 各部位 (壁・開口部、床、屋根・天井) の要求条件及び要求性能を明確にするために部位別性能と試験方法について調査研究を行う。 また、海外調査 (欧州: 独、英、仏など) を行い、部位別性能評価法に係る研究者や関係者から関連情報を入手する。 部位別性能評価法の検討 ②シミュレーションを行うための環境を構築し、壁・開口部についてのシミュレーションを試行する。 ③部位別性能評価法等のJIS規格原案及びISO規格原案の作成 本調査研究においてISO 6241「ユーザー要求性能」、JISA0030 建築の部位別性能分類等を基盤として、建材の部位別要求性能評価項目の体系分類及び部位別要求性能評価法等をJIS及びISO規格原案を作成する。		
3. 委託先の公益法人の名称	社団法人日本建材・住宅設備産業協会		
4. 委託費支出実績額	39,333千円 (A)		
5. 委託費における管理費			
(1) 人件費	9,184千円		
(2) 一般管理費	918千円		
(3) その他の管理費			
	内 容	金 額	
		千円	
		千円	
	合 計	千円	
	合 計	10,102千円	
6. 外部への支出			
(1) 外部に再委託されているものに関する支出			
	支出内容	支出先	金 額
	①性能と試験方法調査	(株)ドット・コーポレーション	3,697千円
	②シミュレーション業務開発	富士通(株)	12,002千円
	合 計		15,699千円 (B)
(2) (1) 以外の支出			

支出内容	支出先	金額
①シミュレーション（データ作成）	建築環境ワークス協同組合	998千円
②シミュレーション環境構築	富士通株	1,922千円
③事業費（借料損料）	センチュリー・リーシング・システム	5,272千円
④事業費（報告書作成費）	共同信和	410千円
⑤事業費（雑役務費）	清家剛他	1,192千円
		千円
合計		9,794千円
7.その他		
	内容	金額
	事業費（委員会経費）	1,311千円
	事業費（旅費交通費）	2,430千円
	合計	3,741千円
8.再委託の割合		39.9% (B/A)

